



あなたと博物館

HIRATSUKA CITY MUSEUM

2009. 3 月号

春期特別展

「わたしの植物図鑑

～加藤あきさんのスケッチ帳より～」

会期：平成21年3月14日（土）～5月6日（水・祝）

開館時間：9：00～17：00（入場は16：30まで）

休館日：毎週月曜日（5月4日は開館）

会場：平塚市博物館特別展示室（入館無料）



「昭和40年のこと、昨日あったねじ花が、今日は消失しているのに驚いて草描きを思い立ちました。草がなくなるなんて、思いもよらないことでした。」1冊目の著書『花が好き人が好き』の冒頭で、加藤あきさんは、植物の絵を描き始めたきっかけをそう語っています。当時加藤さんは52歳。身近な自然の存続を願いながら、その後およそ35年の間に3000枚の絵を描かれました。あたたかい絵柄は多くの人々の心をひきつけ、生涯で3冊の著書も残されました。

それぞれの絵には、加藤さんの持っていた知識、また、絵を通して他の人から教わった知識が書き込まれており、植物を観察するときの着眼点を教えてくれます。子や孫に自然の美しさを伝えたいという願いの込められた絵は、確かに私たちと植物とをつなぐ架け橋となることでしょう。

※加藤あきさんの描いた約3000枚の絵のうち220点を、資料の劣化防止のため、前半と後半（各110点）に分けて展示します。前半は4月12日まで、後半は4月14日からです。

「わたしの植物図鑑～加藤あきさんのスケッチ帳より～」

関連行事

☆「植物観察画教室」4月11日(土)

植物形態学の基礎を学びながら、植物の絵を描く講座です。これから植物を勉強したい人や絵を描きたい人向け（彩色は行いません）。

講師：松本千鶴氏（植物画家）および担当学芸員

申込締切：3月31日必着

対象：全年齢 30名（申込多数の場合は抽選）



☆「生きもの描き方教室（鳥）」3月29日（日）

生きものの特徴ってなんだろう？鳥の種類の特徴をつかんで、描いてみましょう。この講座内で描いた絵は、終了後展示室廊下に会期終了まで展示します（希望者のみ）。

講師：神戸宇孝氏（野鳥画家）／申込締切：3月19日必着

対象：小中学生 30名（申込多数の場合は抽選）

☆「身近な植物たち～ギャラリートークに換えて～」

4月5日、4月25日 14:00～15:00

博物館周辺で実際に植物を観察してみましょ。身近な植物を見ながら、特徴について、担当学芸員が解説します。

参加：自由

☆「ボタニカルアートでみる身近な植物の世界」

3月20日～5月6日 2F 情報コーナー

寄贈品コーナーの展示 3月4日（水）～3月29日（日）

道了尊・星の参道☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

南足柄市の大雄山最乗寺参道には、中国式の星座名を冠した珍しい石の道しるべが建っています。一丁目～二十八丁目の道程を知らせると同時に、参拝者を導く灯籠として設けられたものです。現存する二十八宿道標には3つの種類があり、それぞれ元治元年、明治40年、平成2年に建てられました。そして、このうち最多の26基（他に番外2基あり）を残す明治40年の道標は、江戸時代から続いた浅草の花街新吉原の遊廓楼主らが寄付したものです。

有名な東京の遊里吉原の人々が、なぜ遠い大雄山に道しるべを寄付したのでしょうか？

あるいは道端に倒れ、あるいは苔むした全道標写真に、台東区図書館よりお借りする明治の吉原史料をまじえて展示し、星の名を用いたお洒落な道しるべと、これを寄付した吉原の人々の足跡を探ります。



かつて新吉原江戸町二丁目、伏見町と通称された台東区千束町の通り。二十八宿道標寄付に尽力した新龍ヶ崎楼があった。

博物館の会員制行事

平成21年度会員募集

平塚市博物館では、いろいろなテーマで、さまざまな行事を行っています。1年を通して、会員の方々と共に学び、調べ、考え、活動される多くの皆様方のご参加をお待ちしています。

募集締め切り：4月1日

○天体観測会

さまざまな天体や天文現象を観察しながら、その観測方法を学びます。

初回：4/25 土

実施日：月2回程度、おもに土曜日

募集人数：30

○星まつりを調べる会

七夕やお月見、星の石碑など天文と関係がある歴史民俗を探す会です。

初回：4/18 土

実施日：月1回土曜日おもに午後

募集人数：20

○相模川の生い立ちを探る会

相模川流域の各地を歩きながら、地形や地層を観察し、大地の成り立ちを考えます。

初回：4/26 日

実施日：月1回（年10回）日または土曜日

募集人数：20

○「水辺の楽校」生きもの調べの会

平塚市馬入の相模川に設定された「馬入水辺の楽校」エリアをフィールドに自然観察を行っています。

初回：4/19 日

実施日：月1回日曜日午前

募集人数：30

○展示解説ボランティアの会

当番制で展示室に常駐し、来館者（希望者）に展示解説を行います。

初回：4/16 木

実施日：定例会議月2回（第1・3）と各自当番日

募集人数：10

○平塚の古代を学ぶ会

発掘調査された遺跡から平塚の歴史を学んだり、見学会などを行っています。

初回：4/12 日

実施日：月1回日曜日を原則。午前

募集人数：20

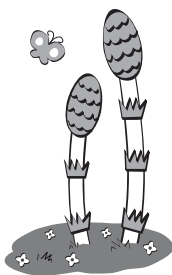
○古代生活実験室

古代人の技術を学び、体験することを目的とする会です。

初回：4/18 土

実施日：月1回土曜日を原則。1日

募集人数：20



○平塚の空襲と戦災を記録する会

平塚の戦時下及び平塚空襲に関する資料の収集、聞き取り調査、資料集の作成などを中心に活動します。

初回：4/25 土

実施日：月1回土曜日13時30分から16時

募集人数：10

○地域史研究ゼミ

共通史料講読によるグループ研究（ゼミ方式）を通じて、主体的に歴史研究をおこなえる力を養います。

初回：4/25 土

実施日：月1回土曜日10時から12時

募集人数：10

応募条件：ある程度古文書が読める方

○石仏を調べる会

地蔵や道祖神などの石造物を調べ、石仏目録を刊行します。21年度は吉沢地区で実施します。

初回：4/9 木

実施日：毎月第2第4木曜日10時から16時

募集人数：10

○民俗探訪会

21年度は「海の民俗」をテーマに相模湾に沿って歩きます。

初回：4/15 水

実施日：毎月第3水曜日10時から16時

募集人数：20

○お囃子研究会

祭囃子の話とビデオ、太鼓の演奏を通して、体験的に祭囃子を学びます。

初回：4/25 土

実施日：毎月1回土曜日16時から19時

募集人数：20

申し込み方法（各行事共通）

往復はがきに応募者の郵便番号・住所・氏名・電話番号と希望する行事名を記入し、博物館までお申込みください（返信の都合上、お手数ですが一行事につき一通お送りください）。

締め切りは4月1日（必着）です。

応募多数の場合は抽選となります。

収集した個人情報は申込み行事の登録・連絡にのみ使用いたします。

1	日	地質調査会	科学室
		平塚の古代を学ぶ会	講堂
4	水	☆ 企画展示「道了尊・星の参道」 ～3月29日	展示室 1F
5	木	展示解説ボランティアの会	特別研究室
6	金	古文書講読会	講堂
7	土	☆ プラネタリウム「3月の星空ナビ」	プラネ
		漂着物を拾う会	虹ヶ浜・科学室
8	日	水辺の楽校生きもの調べの会	屋外
		星まつりを調べる会	特別研究室
12	木	石仏を調べる会	特別研究室
13	金	古文書講読会	講堂
14	土	☆ わたしの植物図鑑展 ～5月6日	特別展示室
		天体観察会	屋上・科学室
15	日	◎ ろばたばなし	展示室民家
18	水	地質調査会	屋外
		裏打ちの会	科学室
19	木	民俗探訪会	特別研究室
		展示解説ボランティアの会	特別研究室
21	土	相模川の生い立ちを探る会	室内
22	日	◎ プラネタリウムで宇宙を学ぶ会	プラネ
24	火	◎ 「世界天文年」公認企画 雑貨団 シアトリカルプラネタリウム「ガリガリー」	プラネ
26	木	石仏を調べる会	特別研究室
27	金	◎ 星を見る会	屋上・科学室
		天体観察会	屋上・科学室
		古文書講読会	講堂
28	土	平塚の空襲と戦災を記録する会	特別研究室
		祭囃子研究会	講堂

1	水	☆ 寄贈品コーナー「自然」～4月30日	展示室 1F
2	木	展示解説ボランティアの会	特研室
3	金	古文書講読会	講堂
4	土	◎ 世界天文年関連 星を見る会	屋上・科学室
9	木	石仏を調べる会	特研室
10	金	古文書講読会	講堂
11	土	☆ プラネタリウム「ガリレオが見た星」 ～5月31日まで	プラネ
12	日	地質調査会	屋外
		平塚の古代を学ぶ会	講堂
15	水	民俗探訪会	特研室
		裏打ちの会	科学室
16	木	展示解説ボランティアの会	特研室
17	金	古文書講読会	講堂
18	土	古代生活実験室	科学室
		星まつりを調べる会	特研室
		地質調査会	特研室
19	日	◎ ろばたばなし	相模の家
		水辺の楽校生きもの調べの会	野外
23	木	石仏を調べる会	特研室
24	金	古文書講読会	講堂
		お囃子研究会	講堂
		自然教室	講堂・野外
		地域史研究ゼミ	特研室
		天体観察会ガイダンス	屋上・科学室
25	土	平塚の空襲と戦災を記録する会	特研室
26	日	相模川の生い立ちを探る会	科学室

＜展示とプラネタリウム＞

- ☆ 企画展示「道了尊・星の参道」
大雄山参道の二十八宿道標を紹介し、天文と人の関わりを考えます。
日時：3月4日(水)～3月29日(日)
場所：展示室 1F 寄贈品コーナー
- ☆ ミニ文化祭「里地里山が育む水辺の生き物」
東海大学の学生さんによる展示です。
日時：3月13日(金) 迄
場所：展示室 2F 情報コーナー
- ☆ 情報コーナー「ボタニカルアートで見る身近な植物の世界」
日時：3月20日(金)～5月6日(水)
場所：展示室 2F 情報コーナー
- ☆ プラネタリウム「3月の星空ナビ」
今月の天文現象の見どころを紹介します。
日時：3月7日(土) 午後2時
観覧料：100円(中学生以下無料)
(通常のプラネタリウム投影は毎週土・日曜午前11時、午後2時)
- ☆ 「世界天文年」公認企画プラネタリウム「大雄山二十八星宿の道」
大雄山参道の道しるべに刻まれた東洋式の星座たちを紹介。
投影日：4月5日(日)迄の土・日曜日の午前11時、午後2時
観覧料：100円(中学生以下無料)

- ◎ ろばたばなし
民家のいろいろばたで昔話を聞いてみませんか。
日時：3月15日(日) (1)午後1時20分～ (2)午後3時～
場所：展示室民家
参加：自由
- ◎ プラネタリウムで宇宙を学ぶ会
ブラックホール特集 (3) 宇宙の大切ななにかたち
日時：3月22日(日) 午後3時30分～4時30分
場所：プラネタリウム
参加：自由
- 「世界天文年」公認企画 雑貨団シアトリカルプラネタリウム「ガリガリー」
プラネタリウムで行うガリレオをテーマにした演劇です。
日時：3月24日(火) 午後7時～8時30分
申込：3月3日(火) 午前9時より電話予約で。先着70名。
場所：プラネタリウム
料金：無料
- ◎ 星を見る会「金星と土星」
日時：3月27日(金) 午後7時～8時30分
場所：博物館科学教室、屋上
参加：自由

☆：展示、プラネタリウム ○：申込制 ◎自由参加 無印：年間会員制